

# 渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2024年第7週（2024年2月12日～2024年2月18日）

令和6年2月22日



- ★インフルエンザ警報発令中!! インフルエンザB型の報告が大半を占めています。
- ★インフルエンザの報告は、継続しています。(今週：15.17、先週：15.00)
- ★インフルエンザによる学級閉鎖等は、県全体で75校142クラスの報告がありました。
- ★新型コロナウイルス感染症の報告は、先週から減少していますが、県全体で二番目に多い報告数です。(今週：20.33、先週：27.00)

## 全数報告疾患

・今週の報告なし

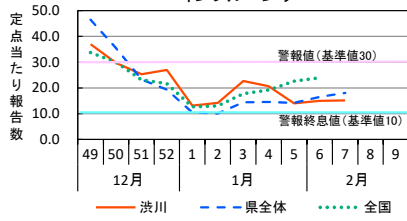
### 咽頭結膜熱の報告が増加しています。

咽頭結膜熱はプール熱とも呼ばれ、アデノウイルスの感染を原因とする、発熱・咽頭炎及び結膜炎が主症状の急性のウイルス感染症です。

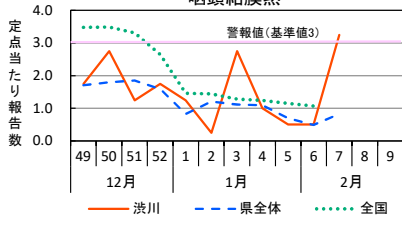
原因となるウイルスはアルコールが効きにくいため、手や指はせっけんと流水でよく洗い、うがいをしましょう。



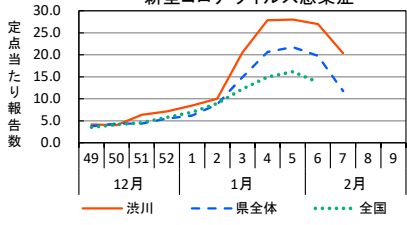
## インフルエンザ



## 咽頭結膜熱



## 新型コロナウイルス感染症



## 疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ/COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患

疾病名	定点点当たり報告数	
	渋川	県全体
インフルエンザ	15.17	18.05
新型コロナウイルス感染症	20.33	11.76
RSウイルス感染症	0.25	0.13
咽頭結膜熱	3.25	0.83
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.25	3.83
感染性胃腸炎	7.25	6.11
水痘	-	0.09
手足口病	-	0.28
伝染性紅斑	-	0.02
突発性発しん	0.25	0.25
ヘルパンギーナ	-	-
流行性耳下腺炎	-	0.02

## 眼科定点把握疾患

疾病名	定点点当たり報告数	
	渋川	県全体
急性出血性結膜炎	-	-
流行性角結膜炎	1.00	0.29

## 基幹定点把握疾患

疾病名	定点点当たり報告数	
	渋川	県全体
細菌性髄膜炎	-	-
無菌性髄膜炎	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-
クラミジア肺炎	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
インフルエンザ（入院患者）	-	1.11
新型コロナウイルス感染症（入院患者）	7.00	9.44

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例   警報レベル   注意報レベル

より詳しい感染症情報は  
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係  
E-mail: shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp  
TEL: 0279-22-4166